

海外進出とこれからの事業展開



2011年5月21日

株式会社プレシード

松本修一

会社紹介

company profile

工場紹介

【本社工場】



◆ 所在地:熊本県宇城市松橋町 (松橋ICより10分)

【嘉島事業所】



◆ 所在地:熊本県下益城郡嘉島町
(御船ICより5分)

【東京事業所】

◆ 東京都大田区蒲田

【関西R&Dセンター】

◆ 滋賀県草津市

【創業】 1989年

【従業員】 77名

【開発コンセプト】

「クリーン・精密・省エネ」



◆生産ライン(搬送設備) 設計製作

ガラス・カセット・フィルム(FPD・PV向け)

LD/ULD・コンベア・昇降装置・移載装置

ロボットを使用したハンドリング

◆各種自動機(組立装置、検査装置) 設計製作

半導体・液晶・電子部品・自動車関連・

◆クリーンブース設計製作

局所クリーンブース・製造ラインクリーン化・装置カバー

ロボットブース・安全柵



設計(機械、電気、ソフト)～組立まで一貫して対応いたします。

搬送ライン



ガラス基板供給装置



基板カセット搬送台車



ガラス基板供給ELV.



ガラス基板搬送ロボット

搬送ライン フィルム・ロール



フィルム搬送装置



フィルム検査装置



ロールチェンジャー



フィルム検査装置

自動機製作事例



ウェハ詰め替え装置



ガラス基板検査装置



ガラス基板供給ロボット



バッテリーセル注液装置

クリーンブース



制電ビニール方式



パネル方式



大型ブース



ロボットブース・装置カバー

クリーン化、温度・湿度管理による製品の歩留まり改善・不良率低減に効果的！

今までの海外との関わり

- 1999年(平成11年)4月初めて米国本土へ
- 1999年6月米国オレゴン州にA社米国法人内にPreceed America inc.を 設立

20827

NW CORNELL RD

PRECEED
ENGINEERING & MFG.



今までの海外との関わり

- 1999年(平成11年)4月初めて米国本土へ
- 1999年6月米国オレゴン州にA社米国法人内にPreceed America inc.を 設立
- 2000年(平成12年)4月ドイツのハノーバーメッセにて、Minitec社との出会い
- 2000年(平成12年)12月独国Minitec社社長来社
- 2001年(平成13年)Minitec社の総代理店事業開始
- 2003年(平成15年)11月生産技術開発協同組合で上海展示会出展



今までの海外との関わり

- 1999年(平成11年)4月初めて米国本土へ
- 1999年6月米国オレゴン州にA社米国法人内にPreceed America inc.を 設立
- 2000年(平成12年)4月ドイツのハノーバーメッセにて、Minitec社との出会い
- 2000年(平成12年)12月独国Minitec社社長来社
- 2001年(平成13年)Minitec社の総代理店事業開始
- 2003年(平成15年)11月生産技術開発協同組合で上海展示会出展
- 2006年(平成18年)4月上海法人(上海新魁機電株式会社)設立
- 2006年(平成18年)Preceed. America Inc.休眠
- 2008年(平成20年)9月 リーマンショック
- 2010年(平成22年)10月 プレシード上海、松江区移転、工場オープン











総括

物見遊山からの始まり、
人脈の広がりを経て現地法人設立、
事務所の一部間借りからオフィス、
賃貸工場へ

I . 海外展開の背景

世界との距離が急速に近くなっている。

- 1・ 通信、物流の発達
- 2・ 文化の認知度の進歩
- 3・ IT化による情報検索の進歩
- 4・ 関税やルールのスタンダード化

結果

一つの市場であり、一つの経済圏に向かっている。
世界から調達し世界に販売する。
地域限定の市場がなくなってきた。
だから、連携も地域に限定する必要もない。
急速に加速していく技術革新とグローバル化
の中で一社だけでじっくり暖めながら進化させるよう
な技術進歩では追いつかなくなってきた。世界の中
からパートナーを探し世界の市場を相手にすること
が可能になった。100中から選ぶ連帯より一万の中
から選ぶあう連帯が時代に適合していると思う。

Ⅱ. 体験から学んだ海外;ガラパゴス日本との相違点

1. アメリカの特質

・法律・習慣の壁

他民族国家;契約社会、クレジット社会、保険、個人主義、自己責任, 狩猟民族

雇用;能力主義, 学力社会, 雇用契約, 国民総経営者, 開発と生産,

ルール第一主義;法治国家、但し手続きでルール変更

賃金格差;高い技術料、安い労働力、安い消費財

2. 中国社会の特質

- ・物価;一食3元から700元まで一般的
- ・交通;タクシー、地下鉄、荒い運転は改善中、車優先
- ・人と社会;人治国家、不信と人脈⇔信義に篤い人達
- ・取引;約束、スピード、袖の下、不正、売られる領収書
- ・モノづくりレベル;どんどん上がってくるが安定は文化的課題
- ・貧富;階層社会
- ・大陸、狩猟民族?
- ・日本との時差小
- ・調達先から市場への急激な変化(下請けから御客様へ)
- ・ルールには対策あり
- ・特に上海について;九州からは東京と同距離、中国の最先端

Ⅲ. 我社の上海進出事例

1. 目論見

- i . 調達先で始まり巨大な市場へシフトする。
- ii . 人件費が高くなるほどニーズは高まる。
- iii . 巨大な設備投資は不要で展開可能
- iv . 日本からの展開では九州は地理的に優位
- v . 中国の顧客として日系企業を選べる

2. 展開ステップ

- i. 展示会での市場調査(見学→出展)
- ii. 中心部高層ビル他社内に仮事務所
現地情報と人脈創り
- iii. 中心部に独立し現地法人
- iv. 中国法人2社とグループ使用する工場へ移転
- v. 自社で本格的賃貸工場へ移転し本格生産へ
但し、労働者の直接雇用は少数



自社工場、自社雇用、中国企業顧客へ次第にシフト

IV. 問題

- i. 安定しない雇用; 転職が文化
- ii. 安定しない品質; サンプル良品→量産不良
- iii. 約束を守らない納期; 支払い是一部前金
- iv. 社内、社外の盗難; 盗めない、対応が必須
- v. 労働モラル
- vi. 変わる法律と運用の不明確さ; 雇用側が不利になっていく
- vi. 信頼低いインフラ; 水、電力、ネット、貿易、道路、
- vii. 安定しない日中関係: 関係が悪くなると輸出入悪化

V. 再確認;世界から見た日本の特殊性(ガラパゴス性)

ルール ;守るもので変わらないもの

思いやり ;相手を喜ばせるのがビジネス原点

品 質 ;常に最高を目指し研鑽する。

犯 罪 ;無いのがあたり前

契 約 ;明文化少なく常識判断

インフラ ;整っているのがあたり前

日本語社会;日本語だけしか話せないビジネスマンは
奇異。

**～日本は最も国際化が遅れた田舎者、日本
の国際社会での特異性を肌身で理解するこ
とから国際ビジネスが始まる～**

ご清聴ありがとうございました。